

別記  
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事		2019年8月28日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 大阪府大阪市中央区高麗橋4丁目3番10号		氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 扶桑化学工業株式会社 代表取締役社長 中野 佳信 電話 06-6203-4771
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	KES	
適 用 範 囲	☑ 京都事業所	
導 入 年 月 日	2012年6月1日	
認 証 番 号	KES2-0617	
基 本 方 針	<ol style="list-style-type: none"> <li>1、事業活動全域にわたり、常に環境側面を意識し環境の保護と環境汚染の予防を推進する。</li> <li>2、法規制の遵守及び社会的要請を踏まえ環境管理の向上に努める。</li> <li>3、技術的経済的に可能な範囲でCO2排出抑制、環境汚染物質排出抑制、廃棄物削減、リサイクル化等の環境保全活動を進め、その成果の継続的向上に努める。</li> <li>4、環境保全に関する従業員の教育・啓発に努める。</li> <li>5、本方針は従業員全員に周知し、その達成を図るとともに公に宣言する。</li> </ol> <p>上記の方針は、定期的に見直しを行い、必要に応じ改定を行います。</p>	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域貢献活動の推進及び実施</li> <li>・クレームゼロを目指し、安定した製品供給体制を構築する。</li> <li>・事業所に関連する環境法令の遵守</li> <li>・グリーン購入</li> <li>・モーダルシフト</li> </ul>	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼勤務者全員による第一・二工場社外のゴミ拾い及び清掃を実施する。</li> <li>・生産の工程内不良率低減</li> <li>・ヒューマンエラー是正達成率低減</li> <li>・生産の廃棄量を削減</li> </ul>	
目標を達成するための取組の進捗状況	2018年度の7つの環境改善目標の内、5つの目標においては達成。 2019年度の目標は作成し運用開始（2か年計画の初年度）	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	弊社環境マネジメントレビューにおいて、トップマネジメントに報告済	
事業活動に係る法令の遵守の状況	順法状態に問題なし	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	弊社環境マネジメントレビューにおいて、経営者から特に大きな意見及び見直しに関する事項はなかった。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。